



本市景観HP

地域資源を活かした景観まちづくり

宗像市の取り組み

宗像市は平成26年に宗像市景観計画を策定し、自然や歴史遺産を活かした魅力ある景観まちづくりに取り組んでいます。

年に6回程度開催する景観アドバイザー会議により、良好な景観形成の誘導を図っています。

唐津街道むなかた推進協議会では、地域と連携し、地域の活性化や景観まちづくりに繋がる活動を行っています。

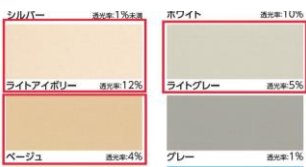


本市HPより

景観アドバイザー会議

○宗像市景観条例第54条
景観計画及びこの条例の円滑かつ適正な運用を図り、本市における良好な景観の形成の推進に資するため、景観アドバイザーを置く。

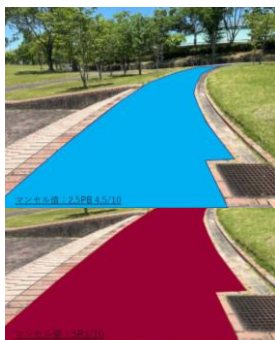
- ・良好な景観形成の誘導を図るために年に6回開催
- ・現在は学識経験者3名で構成
- ・本市制定の景観重点区域での公共工事や景観法届出対象規模の公共工事に対して実施
- ・令和5年度実績15件



屋根部の色を3色のいずれかで検討



アドバイザーの意見によりライトアイボリーの採用



陸上トラックを青色と赤色で検討



アドバイザーの意見により緑色のトラックに計画の変更距離表示の追加

唐津街道むなかた推進協議会

- ・江戸時代に宿場町として栄えた「唐津街道むなかた」を舞台に活動
- ・地域と連携し、街道周辺の清掃活動などのイベント開催
- ・幹事会を年に5回、総会を年に1回開催



唐津街道清掃活動

- 主な活動内容
- ・唐津街道清掃活動
 - ・赤間musicフェス（音楽イベント）
 - ・唐津街道（赤間宿・原町）昔の写真保存活動
 - ・唐津街道散策マップ作成

○協議会の構成メンバー（6団体）

- ・宗像市商工会
- ・地域活動団体（ボランティアの会）
- ・赤間地区コミュニティ運営協議会
- ・国土交通省九州地方整備局
- ・北九州県土整備事務所
- ・宗像市
- ・その他、連携団体として民間企業6社



唐津街道ルート